～夜の活動～

# 天体観察・星の話

福岡市海の中道青少年海の家
2022年12月7日改訂

## 1.活動概要

天体観察　：　天体望遠鏡を使って、月や星の観察をします。
星の話　　：　室内で、月や星の話を聞きます。

## 2.めあて

【自然に学ぶ】
○（本物に触れる）
・肉眼や天体望遠鏡を通して観察し、星々の素晴らしさを知る。
○（自然への理解）
・天体を観察することを通して、宇宙の素晴らしさを理解する。
【自分を高める】
○（感性・想像力）
・星空の観察を楽しみ、宇宙に興味・関心を持つ。
○（アウトドアスキル）
・星の位置で方位や時刻を知ることができる。

## 3.準備

【1】準備物

海の家　：〈天体観察〉　天体望遠鏡、マイク
　　〈星の話〉　　アンプ、マイク、プロジェクター、パソコン

団体　：救急用品、懐中電灯、必要に応じて防寒着

【2】引率者の役割
○　安全管理

## 4.実施上の留意点

○　講師を依頼する場合、研修生80名につき天体講師1名の申し込みが必要。
○　曇りや雨天などで天体観察ができない場合は、星の話を実施する。
　※その他の活動に振り替えることはできない。
○　独自で、天体観察や星の話をしても良いが、天体望遠鏡やパソコンの貸出はできない。
　※プロジェクター、簡易望遠鏡の貸出は可。
○　独自で天体観察や星の話を行う場合は、晴雨で活動を変えても良い。
○　天体講師から指示があるまで、天体望遠鏡には近づかせない。
　※星の話の場合は、プロジェクター、パソコンには触れさせない。
○　暗い中での活動となるため、ふざけたり走り回ったりさせない。
○　活動時間について

| 実施月 | 開始時間 | 終了時間 |
|---|---|---|
| 1・2・3・4・5・9・10・11・12月 | 19時30分 | 20時30分 |
| 6・7・8月 | 20時 | 21時 |

5.活動のながれ

◎・・・引率者の動き　○・・・研修生の動き　▼・・・天体講師の動き

| 目安時間 | 活動内容 | 留意点 |
|---|---|---|
| 天体観察<br>（55分） | ▼自己紹介をし、活動のながれについて説明する。<br>○話を聞く。<br>▼天体望遠鏡を使って、月や星について説明をする。<br>○天体望遠鏡を使って、月や星の観察をする。<br>◎安全管理をする。<br> <br>※天体観察ができない場合は、プロジェクターと<br>パソコンを使って、星の話を行う。 | ●天体講師から指示があるまで、天体望遠鏡には<br>近づかせない。<br>●歩いて移動させる。 |
| まとめ<br>（5分） | ▼まとめを行う。<br>○話を聞く。 | |

a. 対象学年　：　小学生以上　※未就学児は要相談
b. 定員　：　なし
c. 関連教科　：　理科
d. 実施可能時期　：　通年
e. 実施可能な天候　：〈天体観察〉　晴天
〈星の話〉　全天候
f. 所要時間　：　1時間
g. 実施場所　：〈天体観察〉　つどいの広場
〈星の話〉　活動部屋